あびこ
議会だより
令和８年第３回定例会（９月議会）
No. 239　令和８年１１月１日発行
編集発行　我孫子市議会　我孫子市我孫子1858番地
〒270-1192 電話:04-7185-1655
議会だよりは年４回（３月、６月、９月、12月）開かれる定例会や臨時会での議案などの審議結果、一般質問の要旨などをお知らせしています。

令和７年度決算議案など２８議案を可決・認定・同意

令和８年第３回定例会（９月議会）

第３回定例会は、９月２日から９月２９日までの２８日間で開かれました。今定例会では、市長から議案２４件、報告４件が提出され、いずれの議案も原案どおり可決・認定・同意されました。また、議員から発議案４件（意見書４件）が提出され、いずれも原案どおり可決されました。一般質問では代表質問６人、個人質問６人が登壇し、市政に対する質問を行いました。
（代表質問の要旨は２～３面、個人質問の質問項目は４面に掲載。）

議案と審議結果

採決結果の後に「表」とある議案の議員別の採決結果は、４面をご覧ください。「全」とある議案は、全会一致（全員賛成）で可決・認定・同意されました。なお、議会だよりでは結果のみをお知らせしていますが、詳しい審査状況などは議会中継（１１月２５日公開予定）をご参照ください。会議録の暫定版は、１１月６日からホームページで公開いたします。

＊議案第１号　一般職の職員の給与に関する条例の一部改正（原案可決・全）
＊議案第２号　行政手続条例の一部改正（原案可決・全）
＊議案第３号　集会施設の設置及び管理に関する条例の一部改正（原案可決・全）
＊議案第４号　認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正（原案可決・全）
＊議案第５号　障害者福祉センターの設置及び管理に関する条例の廃止（原案可決・全）
＊議案第６号　中小企業資金融資条例の一部改正（原案可決・全）
＊議案第７号　都市計画審議会条例の一部改正（原案可決・表）
＊議案第８号　職員定数条例の一部改正（原案可決・全）
＊議案第９号　水道事業の設置等に関する条例等の一部改正（原案可決・全）
＊議案第 10 号　学校給食の実施及び学校給食費の管理に関する条例の制定（原案可決・全）
＊議案第 11 号　令和８年度一般会計補正予算（第２号）（原案可決・全）
＊議案第 12 号　令和８年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第２号）（原案可決・全）
＊議案第 13 号　令和８年度介護保険特別会計補正予算（第１号）（原案可決・全）
＊議案第 14 号　令和８年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）（原案可決・全）
＊議案第 15 号　令和８年度下水道事業会計補正予算（第１号）（原案可決・全）
＊議案第 16 号　令和８年度水道事業会計補正予算（第２号）（原案可決・全）
＊議案第 17 号　令和７年度一般会計歳入歳出決算の認定（認定・表）
＊議案第 18 号　令和７年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定（認定・表）
＊議案第 19 号　令和７年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定（認定・全）
＊議案第 20 号　令和７年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定（認定・全）
＊議案第 21 号　令和７年度下水道事業会計剰余金の処分及び歳入歳出決算の認定（可決認定・全）
＊議案第 22 号　令和７年度水道事業会計剰余金の処分及び歳入歳出決算の認定（可決認定・全）
＊議案第 23 号　令和８年度一般会計補正予算（第３号）（原案可決・全）
＊議案第 24 号　教育委員会委員の任命（中村通宏（なかむらみちひろ）氏）（同意・全）
＊報告第１号　令和７年度継続費精算報告書の報告
＊報告第２号　令和７年度下水道事業会計継続費精算報告書の報告
＊報告第３号　令和７年度水道事業会計継続費精算報告書の報告
＊報告第４号　令和７年度健全化判断比率等の報告

※議案名は、一部省略しています。

今定例会で審査した請願・陳情

■請願第 20 号　「中学校の給食費の完全無償化を国に求める意見書」の提出を求める請願　（賛成全員で採択）
■請願第 21 号　「国における２０２７年度教育予算拡充に関する意見書」提出を求める請願　（賛成全員で採択）
■請願第 22 号　「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」提出を求める請願　（賛成全員で採択）
■陳情第 11 号　議会選出監査委員制度の廃止を求める陳情書　（賛成なしで不採択）

発議案

＊第１号　非核三原則の堅持を求める意見書　（賛成全員で可決）
＊第２号　中学校の給食費の完全無償化を早急に実現することを求める意見書　（賛成全員で可決）
＊第３号　国における２０２７年度教育予算拡充に関する意見書　（賛成全員で可決）
＊第４号　義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書　（賛成全員で可決）

（意見書の全文、提出先は市ホームページ内の市議会のページに掲載しています。）

議会中継　https://smart.discussvision.net/smart/tenant/abiko/WebView/rd/council.html　会議録検索　https://ssp.kaigiroku.net/tenant/abiko/SpTop.html
市議会のページアドレス　https://www.city.abiko.chiba.jp/shisei/shigikai/index.html

市政に対する代表質問

今定例会は、１２人が市政に対する一般質問を行いました（代表質問６人及び個人質問６人）。紙面の都合上、代表質問は５項目以内の質問と答弁の要旨を、個人質問は４面に３項目以内の質問項目を掲載しています。

星野市長の考える我孫子の未来について



清風会
甲斐　俊光 議員

質問　星野市政２０年間の実績と、来年１月の市長選挙に向けて星野市長の去就は。

市長　少子高齢化、公共施設の老朽化、東日本大震災や今回の千葉豪雨などの自然災害、新型コロナへの対応や物価高騰などに対して、市民の生活を第一に考え、限られた財源の中で工夫を重ねながら必要な施策を進めてきた。多くの市民の皆様の声をいただき、立候補する決意をした。

質問　市内で増加する外国人のマナー対策について、留学生の多い大学や日本語学校への対応は。

企画総務部長　大学には啓発チラシの配架依頼を行うとともに、市長と利根町長からマナー向上に向けた申し入れを行う予定。日本語学校には、市とＪＲ東日本の職員が、ごみの出し方や電車内でのマナーの講義を実施した。

質問　地域づくりを進めるため、行政が民間事業者などと住民の間に立ち、仲介・コーディネート役を担っては。

市民生活部長　有効な手法であると考えるが、まずは、住民や事業者のニーズの把握について、事例を研究する。

質問　財政調整基金の維持と必要な事業投資のバランスをとった戦略的活用は。

財政部長　全庁的な業務プロセスの見直し、デジタル化などにより歳出の削減に努め、決算剰余金の基金への積立て、使用料、手数料の適正化など、あらゆる観点から財政基盤の強化に取り組む。攻守を両立させ、次世代に責任ある形で引き継げるまちを実現する。

質問　今回の千葉豪雨を踏まえ、市民へのリスク周知を徹底するためのハザードマップの具体的な見直し方針は。

市民生活部長　令和７年度に１５３ミリ対応の内水浸水想定区域図を作成し、市民へ周知してきた。ハザードマップの更新を今年度中に行い、順次配布する予定。

未来を拓く！防災・災害対策の強化と一人ひとりに寄り添う教育の推進を！



公明党
山下　佳代 議員

質問　未来に向けた防災・災害対策を構築する必要があると考えるが、市長の見解は。

市長　地域防災計画の検討や防災体制の充実を図り、自助、共助、公助の連携の下に、誰一人取り残すことなく、市民の命と尊厳を守ることのできる災害に強いまちづくりにしっかり取り組んでいく。

質問　広域降灰対策の市の見解は。

市民生活部長　広域降灰対策については、地域防災計画において、情報の収集・周知、降灰の調査や対策について位置づけているが、今後、地域防災計画の次期改定作業の中で新たに示されたガイドラインの内容も踏まえ、検討していく。

質問　小１プロブレム※欄外解説の現状と課題認識は。

教育総務部長　関係機関と連携を進め、カリキュラム作成から約１０年が経過し、就学に対する不安の軽減や入学への期待感の向上、各園と学校間の相互理解と情報共有の充実が成果として現れている。課題は、交流機会の確保と日程調整の検討の在り方、組織全体での取り組みの推進、個別の配慮を必要とする子どもへの接続支援等が挙げられる。

質問　教職員の働き方改革や子どもの学びの質向上に向けた市の２学期制導入に対する現在の見解は。

教育長　２学期制、３学期制ともにメリットはあり、子どもの実態などに合わせて各自治体が決定している。本市で取り組んでいる３学期制は、教職員が児童生徒を短い単元で評価するため、よりきめ細かく評価することができ、子どもの学習意欲の向上につながると考えている。教職員の働き方改革は、校務支援システムの活用や学校行事の取り組みの工夫などにより進めている。市では３学期制を維持し、両立させていきたいと考えている。

持続可能な市政運営と財政



あびこ未来
早川　真 議員

質問　新廃棄物処理施設整備第１期工事の入札効果について。第２期の入札の方針は。

副市長　第１期では総合評価方式一般競争入札による価格競争で将来負担を抑制できた。第２期も前回同様、総合評価方式一般競争入札で最小経費で最大効果を目指す。

質問　他自治体や民間企業との人材確保競争も激しくなる。職員が定着する職場づくり、若手職員の定着、専門職員の育成にどのように取り組んでいくか。

企画総務部長　職員の業務割合の平準化や休暇制度の改革など職員からの意見を取り入れていきたい。

質問　時間雨量１００ミリへの対応についての見解は。

建設部長　１時間１００ミリの雨に対応するための排水設備拡充は、公共空間の確保や河川管理者との調整など、多岐にわたる課題があり実現は難しい。今回の豪雨被害を検証し、被害軽減策と自助・共助・公助の推進に努める。

質問　公共交通の運転士不足に対し、民間事業者と協力し、採用、教習費、住宅の各支援など導入について検討を。

建設部長　公共交通事業者と協力し、求人案内や市ＨＰ（ホームページ）への掲載を行っている。他市の取り組みの情報収集を行い、今後、検討していきたい。

質問　介護人材の確保、育成、定着は、介護事業者だけの問題ではない。市の政策として位置づけ、第１０期介護保険事業計画・第１１次高齢者保健福祉計画において、具体的な目標値を設定する考えはあるか。

健康福祉部長　介護人材の確保、育成、定着について、介護保険事業者だけの問題でないことは認識している。介護人材確保の取り組みなどについては、全国的な課題であり市単独での目標設定を行う考えはないが、介護人材確保の方策を国に要望していく。

更なる防災対策を！



我孫子政策倶楽部
芹澤　正子 議員

質問　備蓄倉庫のない我孫子北近隣センター並木本館の物資提供方法及び高野山小学校体育館への空調設備の設置予定は。

市民生活部長　久寺家汚水中継ポンプ場から毛布、高野山の備蓄倉庫から備蓄食料、水道局から我孫水を搬入した。

教育総務部長　空調設備の設置は、湖北小学校、第二小学校、第三小学校の体育館の工事を先行して行うため、高野山小学校体育館は、令和１０年度に工事を行う予定。

質問　８月２３日に発生した震度４の地震に対する、老朽化管路の点検と漏水対策は。

建設部長　下水道施設等に被害はなかった。

水道局長　管路及び漏水点検において、地上漏水や道路面の変状はなく、水圧は正常に維持しており、大きな漏水がないことを確認した。

質問　重要な水道管路にセンサーを取り付けるシステムを導入することはできないか。

水道局長　漏水の早期発見が可能となり、近隣でも導入する自治体があることから、導入後の費用対効果を含め調査を進めていく。

質問　生活道路の法定速度が変更された根本の目的は。

建設部長　自動車と歩行者が衝突した場合、時速３０キロメートルを超えると致死率が急上昇することから、狭い道路での自動車の速度を抑え、事故の発生防止や被害を軽減することが目的となる。

質問　Ｐｏｒｔａｌ ＣｈａｔのようなＡＩチャット導入の必要性は。

企画総務部長　いつでも必要な情報を容易に得ることが可能となるよう、ＬＩＮＥアプリを活用したＡＩチャットボットの導入に向けて準備を

＝次ページ左上に続く＝

小１プロブレム…小学１年生が新しい学校生活や授業にうまく対応できず、学級が落ち着かない状態が続く現象

＝前ページ右下から続く＝

進めている。その効果を検証し、先進事例の動向を注視しながら、ウェブサイト上でのＡＩチャット導入に向けた調査・研究も行っていく。



安心安全な住み良いまちへ

日本共産党
船橋　優 議員

質問　市内で１９８１年以前の旧耐震基準の公共の建物は何棟ぐらいあるか（ＲＣ造、Ｓ造、ＳＲＣ造、木造）。

財政部長　市内にある旧耐震基準の公共建物２３９棟のうち、建築物の耐震改修の促進に関する法律の規定により策定した耐震改修促進計画における特定建築物の数は４４棟で、構造別の内訳は、鉄筋コンクリート造３７棟、鉄骨造が５棟、鉄骨鉄筋コンクリート造が２棟となる。

質問　同建物は、耐震診断及び耐震補強は全て行われているか。

財政部長　４４棟のうち４３棟について耐震診断を実施。このうち７棟は耐震性があると診断。耐震性がないと診断された３６棟については、耐震補強を行っている。耐震診断を行っていない残りの１棟は、旧クリーンセンターの焼却場となるが、現在、解体中。４４棟のほかにも、災害時に応急活動拠点となる避難所などの建物１８棟は既に対応済み。残りの耐震診断未対応の建物は、今後、各個別施設計画の中で検討していく。

質問　我孫子４丁目の床下からの浸水を防ぐ対策を。

建設部長　市では排水路や調整池の堆積物の撤去などを実施しているが、公助によるハード整備には限界があるため、自助として浸水防止工事の助成などを活用した個人の住宅の浸水防止対策や、土のうの設置などの備えをしていただき、浸水被害の軽減につなげていきたいと考えている。

質問　高齢になっても生活の質を落とさず、認知症予防、健康寿命の延伸のために補聴器購入助成制度の創設を。

健康福祉部長　難聴に対する補聴器購入助成については、市独自の助成制度ではなく、国が公的支援補助制度を創設すべきであると考えているため、市独自で補聴器購入費助成を実施する計画はない。



激甚化する災害に備えよ！

市民フォーラム
内田　美恵子 議員

質問　浸水常襲地域への今後の対応は。

建設部長　我孫子４丁目地区については、水害対策協議会と共に協議を行っており具体的な浸水対策について検討していく。天王台６丁目については、現在、行っている柴崎排水区の整備工事により排水能力の向上を図っていく。

質問　アンダーパスなどの道路冠水の状況と冠水事故防止策は。

副市長　市が管理する２箇所で道路冠水が発生。このうち久寺家ガードでは冠水により１台の車両被害。千葉県が管理する４箇所のうち３箇所で冠水が確認され、浜街道ガードと船取ガードの２箇所で８台の車両被害。アンダーパス以外でも各所で道路冠水が発生、約６０台の車両被害。今後の事故防止対策として、久寺家ガードに冠水情報を明示したポストコーンを設置。過去に冠水が発生した箇所に「冠水注意」の標識を設置。さらに遮断機の導入も検討。

質問　避難所のエアコン整備状況と太陽光発電設備の設置は。

市民生活部長　避難所における空調整備は、近隣センターや中学校などは整備されている。小学校では、今年度１校整備が完了し、来年度は２校の整備を予定。

環境経済部長　太陽光発電設備と蓄電池を併せて設置すれば、災害時に停電が生じた場合に非常用電源として活用でき有効と考えている。このため小中学校など避難所に指定されている施設への太陽光発電設備の導入について検討を進めている。

質問　ベッドやテントの備蓄状況と今後の整備方針は。

市民生活部長　ベッドは約１４０台、間仕切りは約８０台を備蓄。今後も、市での備蓄数の確保や、民間事業者からの調達、国・県からの支援なども活用し確保していく。

特別委員会を設置

予算審査特別委員会

令和８年度一般会計補正予算（第２号・第３号）を審査するため、予算審査特別委員会が設置されました。

委員は次の７人です。

◎椎名幸雄　○山下佳代
甲斐俊光　飯塚　誠
芹澤正子　内田美恵子
船橋　優

◎委員長　○副委員長

補正予算（第２号）は、既定の歳入歳出予算の総額に１億６，８００万円を追加し、予算の総額を５１６億９，２００万円とするものです。

補正予算（第３号）は、補正予算（第２号）の補正後の歳入歳出予算の総額に１億２，５００万円を追加し、５１８億１，７００万円とするものです。

決算審査特別委員会

令和７年度決算案件（一般会計、国民健康保険事業特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、下水道事業会計、水道事業会計）を審査するため、決算審査特別委員会が設置されました。

委員は次の７人です。

◎澤田敦士　○木村得道
高木宏樹　坂巻宗男
深井優也　佐々木豊治
船橋　優

◎委員長　○副委員長

委員会では、収支命令に符合しているか、収支は適法か、予算が所期の効果をあげたかなど、３日間、約１５時間にわたり審査した結果、いずれの決算議案も可決・認定すべきものと決定しました。

視察を実施

我孫子市議会では、他の自治体の先進的な取り組みを調査し、議会運営の参考とするため、議会運営委員会が視察を行いました。

視察先・調査項目は次のとおりです。なお、視察報告書については、市ホームページ内の市議会のページに掲載しているほか、市役所本庁舎１階の行政情報資料室でもご覧になれます。

◎議会運営委員会
８月１９日：鎌ケ谷市
＊通年議会について



視察の様子

次回定例会のお知らせ

令和８年第４回定例会は、１２月１日（火）に招集される予定です。会期日程は、１１月２５日（水）から市ホームページ内の市議会のページなどでお知らせするほか、広報あびこ１２月１日号にも掲載いたします。

～ 我孫子市議会を傍聴しませんか ～

本会議・委員会では、市民生活に関連する重要な案件が審議されています。どなたでも傍聴することができますので、ぜひ、お越しください。

★本会議の受付場所…議事堂２階議場傍聴席入口（定員 50 人）
★委員会の受付場所…議事堂１階入口（定員 10 人）
詳細は市議会ホームページ内の「傍聴案内」をご覧ください。

市政に対する個人質問

質問項目のみ３項目以内を掲載しています。



芝田　真代 議員

●リエゾンの到着遅延が市民に及ぼす影響は。
●妊活支援ＨＰ（ホームページ）の内容変更時、更新日変更がなかった理由は。
●大規模資源化施設事業者選定提案期間は７か月で十分か。



我孫子政策倶楽部　深井　優也 議員

●水の館に児童館を設置して若い世代交流拠点にも活用を。
●外国人受入企業の雇用責任として対策に係る費用負担は。
●リサイクルセンターの処理量削減に移動販売車の活用は。



西川　佳克 議員

●千葉豪雨のちば北西部消防指令センターへの通報件数、被害状況は。災害時の被害情報収集と発信の課題は。
●新リサイクルセンターの将来像とシビックプライドは。



公明党　島田　安子 議員

●法改正によるあんしん生活支援事業の更なる強化を。
●介護人材確保のために事業者とのマッチング支援継続を。
●感震ブレーカー設置促進のために補助制度の拡大を。



海津　にいな 議員

●雨水貯留タンクの設置増加のために積極的な周知を。
●他自治体でリチウム電池による火災があるが市の状況は。
●リチウム電池の火災予防のために新施設での対策は。



公明党　江川　克哉 議員

●かしわ地域若者サポートステーションと連携して若者の就労をサポートすることへの市の考えは。
●運転免許証自主返納者優遇制度の申請方法の見直しは。

前回採択された陳情の対応経過

＊令和８年第２回定例会において採択された陳情の対応経過について、市長から令和８年９月２日に市議会へ提出されました。
（対応経過の全文は、市ホームページ内の市議会のページに掲載しています。）

◆我孫子市内へのスケートボード場の設置を求める陳情書（陳情第 10 号）

令和8年第3回定例会（9月議会）◆採決結果一覧（賛否が分かれたもの及び議員が採決に加わっていないもの）◆

会派名	清風会						公明党				あびこ未来			我孫子政策			フォーラム		共産党		無会派				賛成	反対
※我孫子政策＝我孫子政策倶楽部 ※フォーラム＝市民フォーラム ※共産党＝日本共産党 ※無会派＝会派に所属していない議員	甲斐俊光	椎名幸雄	日暮俊一	西垣一郎	高木宏樹	澤田敦士	木村得道	江川克哉	山下佳代	島田安子	坂巻宗男	早川真	飯塚誠	豊島庸市	芹澤正子	深井優也	佐々木豊治	内田美恵子	岩井康	船橋優	茅野理	海津にいな	西川佳克	芝田真代		
番号	件名	○＝賛成　×＝反対　欠＝欠席　退＝退席																								
《議案》																										
議7	我孫子市都市計画審議会条例の一部を改正する条例の制定について	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	×	○	欠	○	○	20	1
議17	令和7年度我孫子市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	欠	○	○	20	2
議18	令和7年度我孫子市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	欠	○	○	20	2
《陳情》																												
陳11	議会選出監査委員制度の廃止を求める陳情書	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	退	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	0	21

※日暮俊一議長は採決に加わっていません。
※早川真議員は現在、議会選出の監査委員であるため陳情第11号の採決に加わっていません。

インターネットで議会中継や会議録をご覧いただけます

議会中継 ▶▶

議会中継ページ　ＱＲコード

本会議及び委員会の様子をインターネットで生中継するとともに、過去１年分の録画も公開しています。

生中継は、会議開始時間の約２０分前から終了まで行います。録画中継は、速報版（会議開始から終わりまでの１番組）を会議翌日中（土・日・祝日を除く）に公開し、議員や議題ごとに整理した映像は概ね８日後（土・日・祝日を除く）に公開しています。

パソコン環境に加え、スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。

議会中継は、正式な会議録を公開する前に本会議や委員会における議員や市長などの発言を動画でご覧いただけます。

会議録検索 ▶▶

会議録検索ページ　ＱＲコード

インターネットで本会議・委員会の会議録の検索と閲覧ができます（平成７年第１回定例会分から）。単語や発言者などのキーワードを入力すると目的の会議録を検索することができます。

令和８年９月に開催された本会議及び委員会の会議録は校正作業中の会議録原稿を「暫定版」として１１月６日（金）から市ホームページ内の市議会のページで公開します（暫定版は会議録検索ページとは異なります。市議会トップページの新着情報からアクセスできます。）。

正式版の会議録は会議録署名議員の署名後、１１月２５日（水）から検索・閲覧することができます。